

一般社団法人日本循環器看護学会  
令和5年度 第4回WEB理事会 議事録

- 1.日 時 令和6年(2024年)4月22日(月) 18時00分から20時30分まで  
2.場 所 オンライン(Zoom)  
3.出席者 眞嶋 朋子、簗持 知恵子、池亀 俊美、眞茅 みゆき、稲垣 美紀、宇都宮 明美、  
大江 理英、落合 亮太、小泉 雅子、齊藤 奈緒、竹原 歩、三浦 英恵、  
山中 源治、鷺田 幸一、坂本 明子、山内 英樹(以上理事)  
瀬戸 奈津子、吉田 俊子(以上監事) 以上18名中18名出席(定足数8名)  
欠席者 なし  
4.会議の目的事項並びに議事の経過の要領及び結果

以上のとおり定款第28条の定める定足数を満たす理事の出席があり、本理事会はWEB会議システムを用いて開催されるため出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いのできる状態となっていることが確認されたことで本理事会が成立したため、定刻、眞嶋理事長が開会を宣した。

(審議事項)

第1号議案 前回議事録の確認について

眞嶋理事長より、前回理事会議事録(案)が示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

第2号議案 新規入会者・退会者の承認について

総務委員長より、新規申請入会申請者18名、退会希望者25名について議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

第3号議案 代議員候補確認について

選挙管理委員長より、第6期代議員選挙において、3名の辞退及び50名の内諾を以て、候補者が確定した旨、供覧資料を基に説明がなされた。50名の代議員候補について代議員としてお認めすることについて審議が求められた。全会一致にて承認された。

第4号議案 理事・監事選挙選挙人及び被選挙人確認について

選挙管理委員長より、理事選挙について供覧資料を基に説明がなされた。代議員の中から、2期目を迎えている7名の現理事を除いた43名を被選挙人としてお認めすることについて審議が求められた。併せて監事選挙について、監事の任期の期限を迎えている代議員がいない為、代議員50名全員を監事候補としてお認めすることについて審議が求められた。理事選挙被選挙人43名及び監事選挙被選挙人50名について全会一致にて承認された。

第5号議案 第44回教育セミナーについて

学術委員長より下記のセミナー開催について審議が求められた。

第44回教育セミナー

内 容:初級レベル(新人看護師、循環器病等に異動した看護師を対象)

テーマ:これから頑張る力にできる!

～循環器病棟の看護に活かせる薬剤・検査・退院支援の知識～

日 程:2024年7月7日か、28日に開催(予定)

参加費:2024年度入職した新人看護師に限り、2,000円とする。

併せて、前回のアンケート結果を踏まえて、2024年度入職した新人看護師は非会員であっても参加費は2,000円とする旨、審議が求められた。全会一致にて承認された。

#### 第6号議案 学会誌投稿規程の改正案について

学会誌編集委員長より前回の理事会で承認された投稿規程について、下記の内容を加筆修正した旨、資料を基に説明がなされた。

- ・投稿者の資格(共著者の場合、非会員でも可。採択決定後は掲載料(5,000円)を支払う)
- ・投稿時チェックリスト
- ・利益相反事項について
- ・著作権同意書

上記の加筆修正について、意見が求められた。参加者からの意見はなかった為、次回以降の理事会での承認が得られるよう、更に委員会にて継続審議することとなった。

#### 第7号議案 専任査読委員に関する細則、査読ガイドライン改正案について

学会誌編集委員長より、細則についている査読委員カードを廃止すること、専任査読委員に関する条件を見直した旨、資料を基に説明がなされた。併せて、下記の事項を専任査読委員に関する細則に追記する旨、説明がなされた。

- ・専任査読委員の役割
- ・編集委員の役割
- ・編集委員長の役割
- ・査読システム
- ・多重投稿、重複投稿の禁止

専任査読委員に関する細則及び査読ガイドラインの改正について上記内容の加筆修正を行った旨、説明がなされた。改正案について、意見が求められた。参加者からの意見はなかった為、次回以降の理事会での承認が得られるよう、更に委員会にて継続審議することとなった。

#### 第8号議案 論文投稿から掲載までのプロセスに関するガイドライン改正案について

学会誌編集委員長より、学会誌が紙面からJ-STAGEへの収載に変更となったことに伴い、編集事務局(メディカルドゥ)と相談の上、策定した論文投稿から掲載迄のプロセスに関するガイドラインの改訂について意見が求められた。参加者より、迅速査読についての検討が求められた為、学術会議の結果を基に、委員会内で再度検討するよう説明がなされた。ガイドライン改正案については、次回以降の理事会での承認が得られるよう、更に委員会にて継続審議することとなった。

#### 第9号議案 令和8年度 看保連への継続提案のご承認について

政策診療報酬委員長より、今年度より看保連が事前にアンケートを取る事となった旨、説明がなされた。令和 6 年度は当会からの申請は議論に上がったが、最終迄残らなかった為、引き続きの提出を承認いただくよう、審議が求められた。全会一致にて承認された。

#### 第 10 号議案 心不全療養に関する標準プログラム作成 WG の設置のご承認について

政策診療報酬委員長より、令和 6 年度診療報酬改定で、在宅療養指導料の対象に心不全患者が加わった為、日本看護協会より、日本循環器看護学会が、エビデンスに基づく循環器看護を可視化するようご要望があった旨、資料を基に説明がなされた。エビデンスに基づく循環器看護を可視化し、診療報酬につなげるため下記の提案がなされた。

- ・慢性心不全患者の療養支援に関する標準プログラムの作成と実装、評価
- ・慢性心不全看護認定看護師、心不全看護認定看護師などの活動のバックアップ
- ・慢性心不全患者の療養支援標準プログラム部会の設立

WG の作成について、審議が求められ、全会一致にて承認された。WG の委員の推薦について GW 明けまでに理事より推薦いただけるよう依頼がなされた。併せて、総務委員長より、委員会構成について次回理事会にて高度実践の方をバックアップする委員会や臨時の委員会について審議できるよう準備していく為、ご意見があれば総務委員長宛に連絡いただくよう依頼がなされた。

#### 第 11 号議案 看護の広場「慢性心不全看護認定看護師」ページについて

広報委員長より、HP にある看護の広場「慢性心不全看護認定看護師」ページについて現在更新がされていない為、今後の方針についての協議が求められた。「看護の広場」のページを「慢性心不全看護認定看護師」に特化したページとして構築していくことについて、従来予定していた認定看護師部会に任せるのではなく、学会として委員会を新たに立上げ、学会主導で認定看護師の活動を広報していく方がよろしいのではないかと意見があった。委員会の組織化については、会員シーズ調査を活用する方法が提案された。今後広報委員会としては、ニュースレターの実践編を活用して認定看護師の活動の広報活動を行うこと、看護の広場の在り方を継続検討していく方針となった。

#### 第 12 号議案 COI 申請対応フローについて

倫理委員長より、細則にて定められている内容について可視化したフローを作成した旨、説明がなされた。フローシートの内容についての確認が求められた。また、学会内外から指摘事項があった際、審査プロセスについて今後文書及びフローに追加していく方針でよろしいか協議が求められた。フローシートの表示の仕方及びデータの保管期間についての記載があった方がよろしい旨、意見が述べられた。審査プロセスは今後も継続して整理していくこととなった。

#### 第 13 号議案 人工心臓管理技術認定士受験資格・更新のポイント付与対象学会への申請について

国内交流委員長より、人工心臓管理技術認定士受験資格・更新のポイント付与対象学会となる事について、国内交流の一環として 2025 年度の 3 月迄の承認いただけるよう委員会として進めていきたいと考えている旨、説明がなされた。次回のキャビネットに引継ぎを行い、本件の申請を行うことについて、全会一致にて承認された。

#### 第14号議案 2024 GCNLF Invitation について

国際交流委員長より、Preventive Cardiovascular Nurses Association(PCNA)より眞嶋理事長宛に Global Cardiovascular Nursing Leadership Forum(GCNLF)の招待があった旨、説明がなされた。2年毎に開催され、今年度は2024年10月9日から11日迄の間で開催されることが共有された。先方より、2名2泊分のホテル代と、昼食やレセプションでの食事の提供がされる為、交通費は参加者自己負担となる旨、併せて説明がなされた。Leadership Forumの為、理事相当の先生がご参加いただくのがよいのではないかと提案された。出席者、内容、出席者への予算計上について審議が求められた。出席者については吉田監事にお願ひし、その理事で参加が可能な場合は、申し出た理事も推薦することとした。内容については、全会一致にて承認された。また、予算計上については、学会よりご参加いただく為、国際交流委員会として次期予算案に計上し、一部または全額を学会負担とすることが全会一致にて承認された。

#### 第15号議案 JACN 設立 20周年記念企画について

総務委員長より、資料に基づき20周年記念企画案について説明がなされた。企画案について審議が求められ、全会一致にて承認された。

#### 第16号議案 JACN 会員シーズ調査実施について

総務委員長より、前回の理事会での審議を踏まえ、有資格については、会員管理システムにて別に整える旨、説明がなされた。学会支援機構のシステムを活用し、情報管理を事務局へ委託すること、検索の手続き及び調査内容について見直しを行った旨、併せて説明がなされた。提案の方針でよろしいか審議が求められた。全会一致にて承認された為、今後は承認されたスケジュールに基づき役員向けにテストを行う方針となった。

#### 第17号議案 個人情報管理規程について

総務委員長より、個人情報保護法改正に伴い、個人情報取扱規定案をJANAから提示された内容を基に作成した旨、説明がなされた。併せて、他学会ではプライバシーポリシーで定めている場合があるが、当会は学会員や一般の方向けにプライバシーポリシーを設定している為、ポリシーとは別に、個人情報取扱規程を作成した方がよろしい旨、説明がなされた。規程案について、各自確認していただき、ご意見をお寄せいただくよう依頼がなされた。本規程について、継続審議となった。

#### 第18号議案 JACN 学術誌掲載論文以外の著作物等の転載に係る手続きについて

総務委員長より、学会ロゴやホームページ上の掲載文などの本会著作物について、転載の問い合わせがあった際の手続きについて資料を基に説明がなされた。申請をいただいた際のフォーマットは、今回提案がなされた本会の指定のものとする旨、併せて説明がなされた。手続き内容について、全会一致にて承認された。

#### 第19号議案 学術集会規程および実施要項の改訂について

総務委員長より、学術集会規程及び実施要項の改訂について資料を基に説明がなされた。下記 2 項目の事案について、①筆頭演者及び共同演者については学会員とする②協賛企業は循環器疾患に悪影響を及ぼす可能性のある関連企業等の共催申し込みは受け入れないこととする方針でよろしいか審議が求められた。①については、会員の減少及び参加費の徴収に係る強制力を懸念し、筆頭演者及び共同演者は学会員とすることが全会一致にて承認された。②については、企業を特定しない方針で文言修正し、掲載に疑義が生じる企業は、企画委員だけでなく、理事会でも審議を行う方針を記載する方針について全会一致にて承認された。

#### 第 20 号議案 学術集会運営のための銀行口座作成について

総務委員長より、学会として学術集会用口座を 2 つ作成し、運用していく方針について審議が求められ、第 23 回学術集会より摘要する旨、全会一致にて承認された。

#### 第 21 号議案 JACN 研究助成に関する規程の改訂

総務委員長より、研究助成の要件の改訂について説明がなされた。研究代表者について、臨床の看護職者については、年齢制限を求めないこと、同一課題で他の研究費助成を受けていないこと及び他の助成金に申請中の場合は申請時に情報提供をすることの 3 点を要件に加えることについて審議が求められた。研究代表者は「次のいずれかを満たす」の文言を追記することとなった。内容については全会一致にて承認された。

#### 第 22 号議案 「循環器病対策推進基本計画」に関わる各委員会活動調査について

将来構想委員長より、各委員会へ「循環器病対策推進基本計画」を中心とした活動評価を依頼したい旨、説明がなされた。結果をまとめ、今後の学会活動へ生かせる内容として提示できるようにすることとなり今回の評価依頼については、全会一致にて承認された。

#### 第 23 号議案 会期日程・会場・企画委員会について

齊藤大会長より、下記の日程で開催を予定されている旨、説明がなされた。

日程:2025 年 9 月 14 日(日)・15 日(月祝)

開催形式:対面+オンデマンド配信

会場: 仙台サンプラザ(全館借用)

オンデマンド:メイン会場プログラムのみ(10 月 1 日~10 月 31 日(予定))

参加費(予定)\*懇親会 別途徴収

前期:会員:10000 円、非会員:11000 円

後期:会員:11000 円、非会員:12000 円

学術集会テーマ(仮):「循環器看護のしなやかさ~ひとびとの生活にねづく~」

プログラム、参加費、企画委員及び実行委員については、検討段階である旨、併せて説明がなされた。ランチョンセミナー開催も含めてさらに大会長が検討を行う為、理事会でも継続検討事項となった。

#### 第 24 号議案 業務委託業者の選定(予算概案)について

齊藤大会長より、学術集会の委託事務局について、株式会社JTB仙台支店、株式会社小田原企画、株式会社コムラの 3 社に合い見積もりを行った旨、説明がなされた。運営を委託事務局にて極力行っていただけること、見積金額、開催地域に詳しいこと、当会での運営を以前から行っていただいていたことを考慮し、株式会社JTB仙台支店と契約してよろしいか審議が求められた。全会一致にて承認された。

#### 第 25 号議案 事務局委託の継続更新について

眞嶋理事長より、契約書について説明がなされた。併せて、契約金額及び契約内容については、前回理事会において承認された内容と大きく相違がない旨、説明がなされた。学会支援機構と継続して契約することについて、全会一致にて承認された。

#### (報告事項)

##### 1. 日本学術会議協力学術研究団体の指定について

眞嶋理事長より、日本学術会議協力学術研究団体の協力学術研究団体として指定された旨、資料に基づき報告がなされた。

##### 2. 学術委員会活動報告

稲垣委員長より、資料に基づき説明がなされた。第 43 回教育セミナーのアンケートに基づき、第 44 回教育セミナーの開催に活かした旨、併せて説明がなされた。

##### 3. 社会貢献委員会活動報告

眞茅委員長より、健康ハートの日の活動詳細を 6 月開催の理事会にて説明する旨、報告がなされた。

##### 4. その他委員会活動報告

眞嶋理事長より、各委員会の活動報告については、書面にて確認していただく旨、説明がなされた。

##### 15. 理事会日程について

総務委員長より、6 月はオンラインで開催すること、次年度の活動計画及び予算案についての審議となる旨、説明がなされた。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した理事長及び監事がこれに記名押印する。

令和6年4月22日 一般社団法人 日本循環器看護学会 理事会

理事長 眞嶋 朋子

監事 吉田 俊子